

おとなも子どもも、
こんな学校に
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン
「いただきます」シリーズ

ナレーション
吉岡秀隆
エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる "ミライの教育ドキュメンタリー"

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2023年10月28日(土) 夢みる小学校 映画上映会
子ロバ保育園ホール 9:30 開場 10:00 上映

大阪市都島区高倉町 2-8-5

詳しくは裏面をご覧ください



小学生がテラスを建設中!

「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がいない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で大上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション
吉岡秀隆



エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ



映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うのでなくしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも
「夢みる小学校」を上映
しませんか?
お申し込みは、
まほろばスタジオ▶



2023年10月28日(土)「夢みる小学校」上映会

- ★会場：子口バ保育園ホール 〒534-0011 大阪市都島区高倉町 2-8-5
- ★日時：09:30 開場 10:00 映画上映(90分) 映画終了後に意見交換会あり
- ★入場料金：一人 1500円 定員80名
- ★問い合わせ akie3671@gmail.com 担当 岡部明江

「夢みる小学校」の教育の在り方は、これからの教育全てに大きな刺激を与えてくれると思います。長年幼児教育にかかわってきたものとして、幼稚園教諭・保育士にもぜひ知ってほしいと思っています。教育の在り方を考える良いチャンスにしてください。

主催 あそびとまなび保育・教育研究会 代表 岡部明江